

工学系研究科教授会議事要旨

日 時 2021年2月4日(木) 午後2時13分開会

議題A

1. 前回議事要旨確認

2021年1月21日の議事要旨(案)を確認し、承認された。

2. 講師採用の件

社会基盤学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

3. 特任講師採用の件(4件)

機械工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

電気系工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

総合研究機構長から、候補者2名の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

4. インクルーシブ工学連携研究機構「価値交換工学」社会連携研究部門担当特任講師兼務(新規)の件

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員に採用予定であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、インクルーシブ工学連携研究機構「価値交換工学」社会連携研究部門担当特任講師兼務(新規)について説明があり、審議の結果、承認された。

5. 連携研究機構「次世代サイバーインフラ連携研究機構」の設置について(資料1)

研究科長から、資料1に基づき、連携研究機構「次世代サイバーインフラ連携研究機構」の設置について説明があり、審議の結果、承認された。また、本部との調整過程における資料修正は、研究科長に一任された。

6. 寄付講座「航空宇宙革新構造設計」の変更について(資料2)

研究科長から、資料2に基づき、「航空宇宙革新構造設計」寄付講座の変更について説明があり、審議の結果、承認された。

7. 東京大学大学院工学系研究科におかれる講座、研究部門の組織を定める内規の一部改正について(資料3)

研究科長から、資料3に基づき、東京大学大学院工学系研究科におかれる講座、研究部門の組織を定める内規の一部改正について説明があり、審議の結果、承認された。

8. 東京大学における教員の任期に関する規則の一部改正について(資料4)

研究科長から、資料4に基づき、東京大学における教員の任期に関する規則の一部改正について説明があり、審議の結果、承認された。

9. その他
なし。

以 上

議題B

1. 前回議事要旨確認

2021年1月21日の議事要旨（案）を確認し、承認された。

2. 准教授採用の件（2件）

システム創成学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

国際工学教育推進機構長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。

3. 附属キャンパス・マネジメント研究センター准教授兼務（新規）の件

キャンパス・マネジメント研究センター長（2021.4.1 就任予定）から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。

4. 特定客員大講座特定研究教育領域（附属国際工学教育推進機構分属）准教授委嘱に関する件

国際工学教育推進機構長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。

5. 連携研究機構「学際融合マイクロシステム国際連携研究機構」准教授兼務（新規）の件

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「学際融合マイクロシステム国際連携研究機構」准教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

6. 連携研究機構「インクルーシブ工学連携研究機構」准教授兼務（新規）の件

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「インクルーシブ工学連携研究機構」准教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

7. インクルーシブ工学連携研究機構「価値交換工学」社会連携研究部門担当特任准教授兼務（新規）の件

研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、インクルーシブ工学連携研究機構「価値交換工学」社会連携研究部門担当特任准教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。

8. その他

なし。

以上

議題C

1. 前回議事要旨確認
2021年1月21日の議事要旨（案）を確認し、承認された。
2. 応用化学専攻物質応用化学講座担当教授に関する件（第2回）
応用化学専攻物質応用化学講座担当教授について、候補者の推薦があり、これを選考するため、5名の選考委員が選出された。
3. システム創成学専攻システム俯瞰学講座担当教授に関する件（第3回）
システム創成学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
4. システム創成学専攻システム俯瞰学講座担当教授に関する件（第3回）
システム創成学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
5. システム創成学専攻システムデザイン学講座担当教授に関する件（第3回）
システム創成学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
6. 化学システム工学専攻環境プロセス工学講座担当教授に関する件（第3回）
化学システム工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
7. 化学システム工学専攻反応プロセス工学講座担当教授に関する件（第3回）
化学システム工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
8. 機械工学専攻「GMSI（機械システム・イノベーション）」講座特任教授に関する件（第3回）
機械工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
9. 物理工学専攻「戦略的創造研究推進事業（CREST）」プロジェクト担当上席研究員（短時間）に関する件（第3回）
物理工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、推薦が承認された。
10. 附属キャンパス・マネジメント研究センター教授兼務（新規）の件（6件）
キャンパス・マネジメント研究センター長（2021.4.1就任予定）から、候補者6名の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
11. 機械工学専攻「化学プラントのDX」社会連携講座担当特任教授兼務（新規）の件
機械工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。

12. 附属総合研究機構「ポリマー材料開発の次世代統合工学」社会連携講座担当特任教授兼務（新規）の件（2件）
総合研究機構長から、候補者2名の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
13. 特定客員大講座特定研究教育領域（社会基盤学専攻分属・社会基盤学専攻担当）教授委嘱に関する件（第3回）（2件）
社会基盤学専攻長から、候補者2名の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
14. 特定客員大講座特定研究教育領域（都市工学専攻分属・都市工学専攻担当）教授委嘱に関する件（第3回）
都市工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
15. 特定客員大講座特定研究教育領域（物理工学専攻分属・物理工学専攻担当）教授委嘱に関する件（第3回）
物理工学専攻長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
16. 特定客員大講座特定研究教育領域（附属水環境工学研究センター分属・都市工学専攻担当）教授委嘱に関する件（第3回）
水環境工学研究センター長から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
17. 特定客員大講座特定研究教育領域（附属医療福祉工学開発評価研究センター及びバイオエンジニアリング専攻分属・バイオエンジニアリング専攻担当）教授委嘱に関する件（第3回）
医療福祉工学開発評価研究センター長代理から、候補者の略歴及び研究業績等について説明があり、投票の結果、承認された。
18. 附属総合研究機構「i-Construction システム学」寄付講座特任教授に関する件（第3回）
研究科長から、当該機構が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、附属総合研究機構「i-Construction システム学」寄付講座特任教授について説明があり、審議の結果、承認された。
19. 国際工学教育推進機構「特別教育プログラム「エグゼクティブ・プログラム」」担当上席研究員（短時間）に関する件（第3回）
研究科長から、当該機構が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、国際工学教育推進機構「特別教育プログラム「エグゼクティブ・プログラム」」担当上席研究員（短時間）について説明があり、審議の結果、承認された。

20. 附属キャンパス・マネジメント研究センター教授兼務（新規）の件
研究科長から、当該センター（2021.4.1 設置予定）が推薦する候補者が本研究科の教員に採用予定であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、附属キャンパス・マネジメント研究センター教授兼務（新規）について説明があり、審議の結果、承認された。
21. 連携研究機構「学際融合マイクロシステム国際連携研究機構」教授兼務（新規）の件（11件）
研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、連携研究機構「学際融合マイクロシステム国際連携研究機構」教授兼務（新規）（11件）について説明があり、審議の結果、承認された。
22. 特任教授兼務（新規）の件（5件）
研究科長から、当該専攻が推薦する候補者が本研究科の教員であることを勘案し、特例として本日投票を行わず可否を問うこととしたい旨の提案があり、了承された。次いで、特任教授兼務（新規）（5件）について説明があり、審議の結果、承認された。
23. クロス・アポイントメント制度適用の件
研究科長から、クロス・アポイントメント制度適用について説明があり、審議の結果、承認された。
24. クロス・アポイントメント制度適用者の適用期間延長等の件
研究科長から、クロス・アポイントメント制度適用者の適用期間延長等について説明があり、審議の結果、承認された。
25. 採用可能数のアップシフト制度適用の件
研究科長から、採用可能数のアップシフト制度適用について説明があり、審議の結果、承認された。
26. その他
なし。

以 上